

*豊庄だより



第 754 号 2023 年 4 月 24 日

新年度最初の誕生会です(4月21日)。ステージの幕が開くと、ステージの壁面に鯉のぼりと子どもたちの作品がびっしりと飾られ、子どもたちの歓声が上がりました。4月の誕生会は5月の節句も兼ね、「子どもの祭り・4月

福岡市早良区南庄2-26-13
社会福祉法人林生会豊庄保育園
園長 西尾 達



誕生会」と銘打っています。ネイミングはさておいて、新しい仲間を交えての誕生会は今年度初めての誕生会で、ステージで整列いつものように歌が歌えるかなと心配しましたが、立派にできました。誕生会では私の話もプログラムにあり、4月はハナミズキを取り上げました。18年前の曲になりますが、一青窈の「ハナミズキ」を豊庄合唱団が華麗な歌声を聞かせてくれました。もう一つ書くのを忘れるところでした。誕生者への質問についてです。これまで4、5歳児には迷子になっても困らないように住所と電話番号を聞いていましたが、個人情報に関

わることなので、変更することにしました。ばら組は名前・年齢に続き、好きな食べ物、ゆり組には好きな遊びを、そして、ひまわり組には大きくなったら何になりたいかななどを聞くことにしました。写真にあるようにマイクを持って一人ひとり、ちょっと緊張しながらも話してくれました。

終了後、懇談会を行いました。事前に日頃困っていること・悩んでいることをアンケートで答えていただき、それをもとに懇談をしました。

☆寄せられた困ったこと・悩んでいること

・なかなか手づかみ食べをしようとせず、手に食べ物がつくのを嫌がるような気にする様子です。スプーンを持ったり、何も入ってないお皿からスプーンですくうような仕草をするので、そのうち使えるようになれば、手づかみ食べを通り越して自分で食べるようになるのかな…と思っていますが、何か実践できるものがあれば教えていただきたいです。(もも組)

・お兄ちゃん(小2)と同等だと思っているようで、常にライバル視し、ケンカがたえません。どちらかと言えばお兄ちゃんより気が強く、物の取り合いなどでずっともめています。「ゴメンね」も自分からはほとんど言えません。(すみれ組)



保育園の前のお家の庭に咲くハナミズキ



・親ひとりで子3人お迎えに行くのは大変です。(すみれ組)
・あらためて書こうとすると、大きな困りごとはありませんでした。頑固なところがあるので、自分が正しいと思うと、大きな声や怖い顔で「違うよ!ダメだよ!」とお友だちに強い口調になることがあります。お友だちとの関わりを直接見る機会は少ないですが、家庭でも「相手の気持ちを思いやること」や「みんな違ってみんないい」ということを話して

いけたらと思います。保育園ではお友だちとトラブルになることもあると思います。いつも見守っていただきありがとうございます。(ばら組)・進級や誕生日前になると、情緒不安定になることです。(ひまわり組)